



# 人類に奉仕するロータリー

週報

2016~2017年度 RI 会長 ジョン F. ジャーム

RI 第 2730 地区ガバナー 大重 勝弘

鹿児島市内分区ガバナー補佐 興津立夫・古木圭介

## 鹿児島東南ロータリークラブ

会長 東 則秋 副会長 渡海谷 宗宜 幹事 迫田 正高

(例会日、場所) 毎週火曜日、鹿児島市与次郎一丁目8-10

サンロイヤルホテル Tel 099-253-2020

(事務局) 〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目8-10

サンロイヤルホテル4F Tel 259-6855 Fax 259-1622

E-Mail [info@tounanrc.jp](mailto:info@tounanrc.jp) ホームページ <http://www.tounanrc.jp/>

第 2308 回

No.30

平成 29 年 2 月 21 日 (火)

本日のプログラム 外部卓話

致知出版 柴田雅久様

### 第 2307 回例会報告

#### 会長挨拶

会長 東 則秋

#### ゲスト・ビジター紹介

今回はいらっしゃいません。



#### 会務報告

●加治木ロータリークラブ創立 50 周年式典御案内

4 月 8 日 (土) かごしま空港ホテル

受付 13 時 30 分~

開会 14 時 30 分~

祝賀会 17 時 00 分~

登録締切は、2 月 28 日となっております。

●ロータリー手帳の予約案内が届きました。回覧致しますので必要な方は○をつけてください。

1 冊 650 円です。

#### 出席報告

会員数	25 名	前々回出席者	16 名
出席免除	2 名	メイクアップ	2 名
出席会員	14 名	出席訂正率	78.2%
出席率	60.8%		

先週水曜日から手と足の先に痺れを感じ 5、6 年前の脊椎狭窄症を又ぶり返したみたいです。その時はやく 1 年位病院と温泉通いである程度の痺れや違和感がなくなり完治しましたが、このところ忙しく動き周りすぎて体を休ませていなかったのが原因みたいです。

そこで毎日のように温泉に行って身体のケアに努めるようにしたところ痺れの方が少し収まって来ています。会員の皆さんも私同様に歳をとって無理が効かないようになってきていると思います。自分の身体の事ですのでたまには体を休めて健康体を維持してください。

温泉でアクシデントがあり携帯電話が水没し携帯が壊れて電話番号が全てわからなくなってしまい今大変困っている状況です。

今はデータを預けられるようになっていそうですが、今回全部登録が終わったら預けようと思っています。

#### スマイル報告

☆中馬敏之君一誕生祝いのお野菜ありがとうございました。今後も仕事とロータリー頑張ります。

☆平塚五郎君一本日「50周年を振り返り」会員卓話何  
を話しようか判りませんが、よろしく願い致します。

本日計 4,000 円 累計 204,000 円

## 本日のプログラム 会員卓話

### 「50周年を振り返り」平塚五郎会員



私は鹿児島東南ロータリークラブ 1982 年 2 月 23 日入会いたしました。

当時国際ロータリー第 273 地区鹿児島東南ロータリークラブとしてロータリアンが鹿児島市東開町卸団地会館で毎週火曜日 12 時 30 分～13 時 30 分まで開催。

1981 年～1982 年度宇都巖会長馬場節也幹事の下で入会式に出席したことをつい昨日のように思い出されます。

我が鹿児島東南ロータリークラブは 1969 年(昭和 44 年)5 月 6 日創立された鹿児島市内分区 4 番目に谷山ロータリークラブとして会員数 21 名と特別会員として鹿児島クラブの親クラブから有馬純次会員を迎えて創立されたと聞いております。

今国際ロータリーは会員数も 120 万人のロータリアンが会員として奉仕活動に携わり職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、クラブ奉仕活動に励んでいる世界中の人々に注目される奉仕活動をしている。ロータリアンであることに誇りを持って活躍しております。

今我が鹿児島東南ロータリークラブは創立 50 周年の記念事業を前倒しにして熊本地震大災害への支援活動を始めております。ここで鹿児島東南ロータリークラブが歩んだ歴史を少しお話してみようと思います。

1969 年 5 月 6 日谷山ロータリークラブとして当時谷山農協会館に於いて第 1 回例会開催会員数 21 名で行われた。

1973 年 12 月例会場卸団地組合会館に移転名称鹿児島東南ロータリークラブと変更する。

1975 年 6 月鹿児島東南ロータリーアクトクラブ創立。

1976 年 8 月鹿児島県下少年野球大会を主催、その後 6 年

連続開催。

1978 年 4 月アメリカデラウェア州ネーマンスロータリークラブと姉妹盟約を結ぶ。

10 月創立 10 周年記念事業として谷山市役所に太陽時計寄贈。

1979 年 11 月おはら祭り、外国人留学生、ローターアクト、ロータリアンで参加。

1980 年 2 月スポンサークラブとして鹿児島西南クラブ誕生させる。

1989 年 5 月創立 20 周年記念事業として谷山サザンホールへピアノ寄贈。

1989 年 10 月例会場所をサンロイヤルホテルに移転。

1993 年 3 月留学生日本語弁論大会を開催その後 6 年連続開催する。

1999 年 5 月創立 30 周年記念事業慈眼寺公園に太陽時計を寄贈。

2001 年 2 月第 13 回全国ローターアクト大会、ホストクラブとして開催全国約 900 名の登録大盛況。

2001 年 11 月 CAP(キャップ)の資金補助金により高隈山に植林この補助金事業は現在も続けられる。

2003 年 2 月第 2730 地区に於いて(会員増強特別賞)を受賞。

2004 年 2 月ロータリー 100 周年記念として鹿児島県立青少年センターに彼岸桜を贈る現在も立派に咲いている。

2007 年 3 月台北グランドパークロータリークラブと姉妹盟約締結現在も両クラブの交流は盛んに行われている。

2004 年 3 月吹上浜清掃現在も奉仕活動は行われ 10 回目を過ぎた。

2009 年 5 月創立 40 周年事業与次郎公園に太陽電気時計寄贈。

2011 年 11 月志学館大学模擬面接会を開催その後、連続活動として 6 回目行った。今後は希望大学があり複数校により行われるとのことである。

2014 年鹿児島赤十字血液センターと合同で献血啓発活動 3 回目を行い、この奉仕活動は今後も行われる。

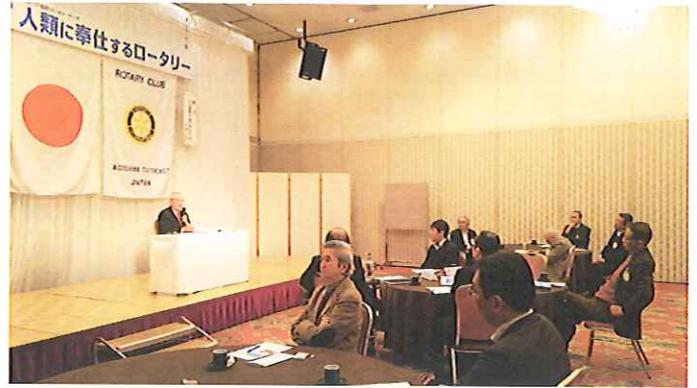
その他国際大会への出席、2730 地区主催の IM、ライラ、留学生受け入れ、GSE 受け入れ、多くの奉仕活動を行ってまいりました。

以上が鹿児島東南 RC 奉仕活動の一部を報告いたしました。

最後に私が 2015 年から 2016 年野中ガバナー公式訪問で

お話しした報告書を一部再度申し上げ私のロータリーでの学んだこと、ロータリー人生をお話して卓話を終了いたします。

今国際 RL は CLP を全て全クラブに導入するように計画を進めているようで我がクラブはクラブ全会員が参加する活動を先輩の在席会員が活動計画を会員に話し合い活動を行った事を「クラブ活動要覧」によって報告されています。奉仕活動は「永田川クリーン作戦」現在は「吹上浜清掃」と変わっていますが、ほぼ毎年行われております。「鹿児島県下少年野球鹿児島東南ロータリークラブ杯」「留学生日本語弁論大会」共に 6 年間続けました。「おはら祭りに留学生とローターアクト」ロータリアンも参加しておどり連は現在も行われております。又補助金制度 CAP(キャップ)の資金補助を受けて植林も平成 13 年には活動を致しています。この植林活動は長期に渡り活動してまいりました。現在長期計画によって行われている奉仕活動は先にもお話しした「吹上浜清掃」の他「志学館大学模擬面接」「日赤と鹿児島東南 RC」共催で行う献血啓発活動として今年も特別委員会の協議計画のもと開催される計画になっています。国際 RL が導入をとっています。我がクラブは長期計画活動を早くから取り入れ短期一年度活動計画と併せて活動を行った為に長期計画活動の受け入れ易い体制ができていたと考えます。私が入会(昭和 57 年)時には先輩会員にロータリーの理念やクラブ継承を熱心に指導されました。私達の役割は次の人々にロータリークラブを継承する事とし、今クラブ運営を若い会員と共に活動を行っています。この奉仕活動を行うにあたってはクラブ特別委員会を立ち上げ委員長を中心として準備計画をし、委員会で協議を経て全会員の出席する例会で発表され始められた事、その重要な委員会としては広報活動を取り入れ必ず活動に広報計画をたてています。これが正に CLP を進める大きな要素になっている。先輩会員が残した大きな宝物を次の若い会員が今現実に活動として行動しているこれが我が「鹿児島東南 RC」の自慢する事です。これからもクラブが発展する事が地区、国際 RL がよくなるとの思いで奉仕活動をして参ります。「クラブ栄えずしてロータリーなし」を信じていきます。クラブ発展を念じて報告を致しました。



**総会 会長 東則秋**

規定審議会による定款細則変更について  
鹿児島東南ロータリークラブは入会金廃止することとする。  
→承認。

\*\*\*\*\*



鹿児島東南ロータリークラブのハッピーを作りました！  
上原会員、発注ありがとうございました！

\*\*\*\*\*

国際ロータリーのライズリー次期会長が次年度のテーマを発表



16 日(月)、米国サンディエゴで開催中のロータリー国際協議会で国際ロータリー会長エレクト、イアン H.S. ライズリー氏(オーストラリア、サンドリンガム・ロータリークラブ所属)が

講演し、持続可能な奉仕というロータリーの目標にとって、環境保護と温暖化抑止が極めて重要であると訴えました。次期地区ガバナーに向けて講演したライズリー氏は、2017・18年度の会長テーマ「ロータリー：変化をもたらす」を発表しました。環境の悪化と世界的な気候変動は全人類への脅威であると、ライズリー氏は述べます。「影響を最も受けやすいのは弱い立場にある人たちであり、そのような人たちこそ、ロータリーが助けていく必要があるのです。それにもかかわらず、環境問題がロータリーで議題に上がることはほとんどありません」

環境悪化は、国連の「脅威、挑戦および変革に関するハイレベル・パネル」によっても主な脅威のひとつとされています。ライズリー会長エレクトは次のように続けます。「環境の持続可能性がロータリーの懸念分野ではないと言えたのは、昔の話です。今や、環境問題はあらゆる人にとって懸念すべきことです」会長エレクトはさらに、7月1日の新年度開始から2018年4月22日の「アースデイ」までの期間に、各クラブで会員数と同じ数の植樹をするよう呼びかけました。木を植えることで、空気中から二酸化炭素やそのほかの温室効果ガスを除去し、地球温暖化のスピードを和らげる効果があります。環境の持続可能性がロータリーの懸念分野ではないと言えたのは、昔の話です

「この取り組みで120万本の新しい樹木が植えられ、環境への良い影響があるでしょう。しかし、それよりもっと大きな影響があると願っています」と会長エレクト。「それは、この取り組みを通じて、この地球に住む人だけでなく、地球そのものを救う責任がロータリーにはあると、私たちが気づくことです」

ロータリーの未来を守る

ライズリー会長エレクトはさらに、2017-18年度地区ガバナーに向け、クラブ会員の男女のバランスを改善し、平均年齢を下げるよう求めました。

ロータリーにおける女性会員の割合は、10年前の13パーセントよりは増えたものの、現在も全体の22パーセントにすぎません。このペースだとロータリーが男女均等を実現するまでにあと30年かかると、ライズリー氏は述べます。

一人ではできないことも力を合わせれば実現できると、私たちは知っています

「私たちの住む世界を反映したロータリーを実現するために、30年も待ってられません。今、これに優先して取りかかる必要があります」

539名の次期ガバナーのうち103名が女性であることに触れた上で、会長エレクトは「地域社会のすべての人とつながり、すべての人を代表し、支援するためにリーダーシップを発揮できる」女性をロータリーが必要としていると述べました。

さらに、現会員のうち40歳未満はわずか5%であり、会員の大半が60歳以上であることにも触れ、若い世代の入会と参加を促す方法をクラブが模索する重要性を訴えました。「若い会員の入会促進に真剣に取り組まなければ、10年後、20年後にロータリーがどうなっているかを想像してみてください」

会長エレクトはさらに、クラブが独自の決定に基づいて活動できると述べた上で、ロータリーの発展と将来を守っていくには、世界的なチームワークが必要であると力説しました。「一人ではできないことも力を合わせれば実現できると、私たちは知っています。(中略)このチームワークと協力の精神を忘れずに、地区に戻って実践してください」

★記帳メーキャップ受付。			
2/28(火) 50周年を振り返り 未定 理事会 12時～	3/7(火) 50周年を振り返り 別府会員	3/14(火) 青少年交換留学生 カーシャさん卓話	
月/日	クラブ	例会場	プログラム(△変更)
2/22 (水)	鹿児島南	サンロイヤル	規定審議会について
	鹿児島西	山形屋	ゲスト卓話 鹿児島中央 RC 海江田順三郎様
	鹿児島南	ゆうづき	★夜の例会
2/23 (木)	鹿児島東	サングレイン	通常夜間例会
	鹿児島北	レゾナンス	★厄払い例会 18:30～
	鹿児島南	鹿児島東急 REI	クラブフォーラム
2/24 (金)	鹿児島	山形屋	ゲスト卓話 白鳥バレエ 白鳥五十鈴様
2/27 (月)	鹿児島中央	山形屋	レディースデー例会 南日本新聞社読者センター長 岩松マミ様
2/28 (火)	鹿児島 城西	鹿児島 東急 REI	会員卓話